

## 新聞

### 就活に使える！

日本の5大紙や業界新聞で  
社会の動向を知ろう。

バックナンバー  
も利用できるよ。  
(一部申し込み)

### 語学力を伸ばす！

外国新聞を読んでみよう。



インターネットから情報を得るよりも、紙面で見るとい  
うような記事に出会えます。最新の情報だけではなく過去  
に遡って探すことも可能です。



## 雑誌

### 専門的な情報をゲット！

研究者の論文を掲載した学術雑誌、大学紀要や、経済事情、  
ビジネスがわかる専門誌などがあります。



約1年分のバックナンバー  
が入っているよ。これより  
前のものはカウンターで  
申し込んでね！

新聞や雑誌の貸出はできないけど、複写サービスの利用  
が可能です。(ただし雑誌の最新号はコピー不可)

## 知っておきたい 図書館のマナー

飲食禁止。(水分補給はOK)  
 密閉できない飲食物は  
持ち込み不可です。

携帯電話は  
マナーモードに。  
通話は禁止です。



本は大切に。  
書き込みや水ぬれなどは  
弁償の対象になります。

図書館の快適な環境づくりにご協力ください

## 編集後記

今号の特集では図書館に来館せずに利用できるサー  
ビスをご紹介しましたが、PC やスマホを使った図書  
館活用法は他にもいろいろありますよ。例えば、図書  
館に希望の本がない場合はリクエスト(購入依頼)を  
メールでも受け付けております。詳しくはウェブペ  
ージの利用案内をご覧ください。(N・T)

# 大阪産業大学

大阪産業大学総合図書館報図書館だよりNo.52  
2020年11月26日 発行

編集・発行 大阪産業大学総合図書館  
大阪府大東市中垣内3丁目1-1  
TEL.072-875-3001(代表)  
FAX.072-873-1664(直通)  
<https://www.osaka-sandai.ac.jp/lib/>

携帯電話から蔵書検索(OPAC)にアクセスできます。  
<https://osirabe.net/osaka-su/>



★次号『図書館だより』は2021年5月に発行予定です。

**Quiz** ホワイトハウスで初めての住人となった大統領は？ 1. ワシントン 2. ジョン・アダムズ 3. リンカーン 答えは中のページ



## リモートアクセス

# おうちで図書館を使おう

新型コロナウイルス感染拡大の影響から、オンラインを活用した学習方法が一般化してきました。  
図書館に行きたくても行けない時、リモートアクセスを利用すれば、学外(自宅など)からでもさまざまな  
情報を手に入れることができますよ。図書館の使える電子リソースをピックアップしてご紹介します！

### リモートアクセスの使い方

1. 情報科学センターウェブページ Remote Access 内、「こちらから…」をクリック。
2. ユーザー ID とパスワード(ポータルと同じ)を入力し、ログイン！
3. OPAC や図書館ウェブページの「電子書籍」や「データベース」を開いてください。

## 本を読む

パソコン、スマートフォン、タブレットなどを利用して  
電子書籍を読んでみよう。

読みたい本を「OPAC」で検索

書誌ID	1000160236
図雑/和洋	図書/和書
書名/著者	日米コーポレートガバナンスの 歴史的展開 / 新保博彦著
出版事項	東京：中央経済社、2006.12 — 略 —
	<a href="#">▶電子図書館、電子ジャーナル、 電子書籍へのリンク</a>

図書情報詳細画面から、直接アクセス！

図書館ウェブページ「電子書籍」より

▶情報検索TOP
▶データベース
▶国立国会図書館 図書館 向けデジタル化資料 送信サービス
▶電子書籍
▶電子図書館

利用可能なタイトルを一覧から探せます。

## 新聞・雑誌を読む

興味のある記事を探してみよう。



間蔵IIビジュアル (朝日新聞)  
日経テレコン (日本経済新聞)

日経 BP 記事検索サービス  
(日経 BP 社発行の雑誌記事検索)

就活の情報収集  
にも使えるよ！

## 論文を読む

関連キーワードで検索！

CiNii Articles (日本の論文)  
JDreamIII  
(科学技術・医学薬学関係の論文)ほか

## 言葉の意味を調べる

正確な情報を入手！

JapanKnowledge Lib  
(百科事典、イミダスなど)  
間蔵IIビジュアル (知恵蔵)

詳しくは、図書館ウェブページや図書館活用ナビをご覧ください。



経済学部 経済学科  
教授

福井 清一  
FUKUI Seiichi

◆プロフィール

○研究分野

開発経済学、行動経済学

○研究テーマ

1. 貧困層向け小口保険制度の制度設計
2. コロナ後の米中経済戦争

○著書

『米中経済戦争の行方と東アジアの辿るべき道—コロナ後の世界を考えるために』(共編著)  
(農林統計協会)

○論文

「Heterogenous Preferences for Micro Health Insurance Attributes in Rural Cambodia : Latent Class Analysis」  
(共著)  
2019, Economics Bulletin Vol.39, No.4: 2963-2975.

◆図書紹介

「ナッジ理論についてはコレ! /

『行動経済学の使い方』

大竹文雄著 (岩波書店)



2F新書  
シンジョウ/17055

行動経済学を学び、  
コロナ禍を乗り切ろう。



# コロナ禍と行動経済学

新型コロナウイルスの感染者数は、5月から6月にかけて一旦、縮小局面に入ったものの、7月に入り再び急拡大し、その傾向は現在まで継続している。

国民の自由、人権、民主主義を無視することが可能なら、半強制的に人と人との接触を減らし、マスク着用、手洗いの履行などにより感染者の数を劇的に減らすことは不可能ではないであろう。しかし、日本のように、どうすれば感染拡大を防げるかに関する情報を伝えることはできても、その方法を強制することが困難である場合には、一人一人の自由意思で、感染者の数を抑制する方法を考えざるを得ない。

人々が感染症に関する知見に基づき、専門家が提案する処方箋に従って、自主的に行動し、効果を上げるために、行動経済学の分野で得られた知見に基づく“ナッジ”（「軽く肘でつつく」というほどの意味）という考え方の応用が提案されている。

“ナッジ”の一例として、感染者数が急増した今年のお盆前に政府首脳は、帰省への自粛は求めないと述べたが、感染症対策分科会の会長や、東京都知事は自粛するよう呼び掛けた。こうしたメッセージを発することは、人々が元来持っている利他性、互惠性、社会規範の遵守などの社会的選好に訴え、行動に自粛を促すことに繋がる可能性がある。実際、分析してみないと、その動因は不明であるが、お盆期間中の新幹線、航空機、高速道路の利用率は例年を遥かに下回った。

また、新型コロナの予防策として手洗いが有効であるとされているが、つくば市では、来庁者の手洗いによる消毒実施率を上げるために、人々の自発的な行動を促す“ナッジ”理論に基づく実験を行った。実施の結果、設置場所の変更と声かけにより、消毒実施率が大幅に向上したという<sup>2</sup>。

ここで紹介した例以外にも、“ナッジ”を応用したコロナ禍への対応策が数多く紹介されている。もちろん、多くの事例は、それを検証するのに厳密な統計学的分析が必要であるが、コロナの感染予防に役買える可能性は大いにある。コロナ・ショックに直面して経済学に何ができるのだろうと考えると暗い気持ちになるが、“ナッジ”の応用が少しでもショックを和らげることに貢献できるなら、経済学者にも明るい希望が見えてくる。

1 行動経済学という分野は、正統派経済学のように、人間が経済合理的で最適な行動を取るのではなく、経済非合理的行動の存在を前提にした経済学の一分野である。  
2 つくば市役所 消毒したくなる 新型コロナウイルス感染症対策に「ナッジ」理論を取り入れ検証「来庁者の手指消毒率の向上【消毒ナッジ】」  
<https://prtimes.jp/a/?f=d28199-273-pdf-0.pdf> (参照2020-08-24)

# 学生に読んでほしい本 2020

学生のみなさんにお薦めしたい本を先生方を選んでいただきました。

国際学部 北野雄士 先生 推薦

## 精霊の守り人

上橋菜穂子作

「精霊の守り人」となった王子チャグムと、偶然チャグムを助けた女用心棒バルサの抗いがたい運命と成長の物語。活劇を楽しませつつ、大人になるとはどうか、成熟とは何かを考えさせる。この物語の続編のシリーズもおすすめしたい。



3F図書 913.6/1284

経済学部 米田昇平 先生 推薦

## 未来への大分岐

資本主義の終わりか、人間の終焉か?

マルクス・ガブリエル、マイケル・ハート、ポール・メイソン著

日本の若き俊英が、環境問題を軸に世界の危機をめぐって3人の注目の知性と切り結んだ刺激的な本。なんとか読み通してほしい。



2F新書 シンジョウ/16978

情報システム学科 大垣斉 先生 推薦

## カフェパウゼで法学を

対話で見つける〈学び方〉

横田明美著

大学で学ぶとはどういうことか、どう学ぶのか。高校までの勉強とはどう違うのか。法学分野を基に書かれているがすべての学部の学生の参考になる一冊。



2F図書 320.7/8

環境理工学科 花田真理子 先生 推薦

## 気候危機

山本良一著

「温暖化地獄」で人類に警鐘を鳴らした著者の最新刊。科学的なデータが示す現実の地球環境の危機的状況に手をこまねく首脳たちに対して、若者たちが起こしたアクションとは。大学生が気候危機を自分事としてとらえるための情報が満載です。



4F図書 451.85/206

環境理工学科 堀越亮 先生 推薦

## ネコ学入門

猫言語・幼猫体験・尿スプレー

クレア・ベサント著；三木直子訳

この本を読んで、みなさんもネコを飼いませんか?



4F図書 645.7/7

全学教育機構 遠藤友樹 先生 推薦

## 文系でもよくわかる世界の仕組みを物理学で知る

松原隆彦著

日常に使われている物理学が「縦書き」で分かり易く説明されています。数式は殆ど出てきません。金融や経済で物理学が使われているなど、一見すると意外なことも知ることが出来ます。



4F図書 420/237

「学生に読んでほしい本」は総合図書館ウェブページで公開中です。その他にもたくさんの本を選んでいただいております。ぜひご覧ください。

## Quizの答え

## 2. ジョン・アダムズ

1800年11月に第2代大統領ジョン・アダムズが入居を開始。当時のホワイトハウスは内装が未完成状態で、アダムズ夫人はパーティー会場にストーブを置き、洗濯物を干していたそうです。非常に不便な生活をしてきたアダムズ夫妻ですが、その後行われた大統領選挙に敗北。ホワイトハウスでの生活もわずか4か月で終了となりました。

## 詳しくは

- 『アメリカ大統領』 2F図書312.53/25
- 『アメリカ大統領図鑑：完全解析』 2F図書312.53/98
- 『ファーストレディとインテリア：ホワイトハウス200年』 4F電動図書523.53/FTO